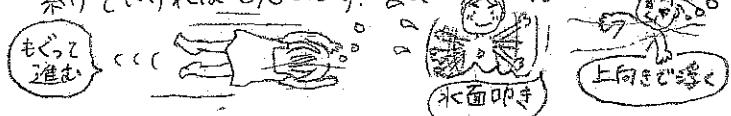
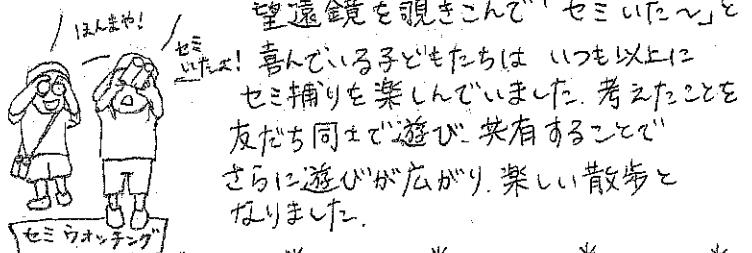


かぜ お盆明けより、雨の日が続き、プールに入れる日が少なくなりました。子どもたちは残念そうでしたが、入れた日は水の感触を全身で味わっています。ク月の始めの日は大きいプールやたくさん水に馴染めず、遠慮がちに遊んでいた子どもも、今では自分から水中にハシヤると倒れて、たくさんの水しぶきをあげて楽しんでいます。プール遊びの経験を積み重ねることで、身共に開放感を味わい、大胆に遊べるようになります。もっとやりたい!という気持ちを色々な遊びに繋げていければと思います。



つくって遊ぶ

保育室でのまごと遊びがもっと楽しめるように、牛乳パックでスリーパーを作りたいお友だちから作り始めました。とても気に入り、何度も上から重ねて色を塗ったり、かぜ組の保育室だけではなく、タオルそら・たいよう組の保育室へ行く時も履いて行ったりと、遊びの中で大活躍となりました。スリーパーから始まり、牛乳パックのカード、小さなカード入れ、トイレットペーパーの望遠鏡などどんどん広がっています。保育者がハサミで形に切る、パンチ穴を開ける、毛糸を穴に通し、片結びをする等を興味津々で見ています。できあがっていく過程を見ているので、完成した物も大切に使っています。先日、セミ捕りに行こうと散歩の準備をしていると、「もうえんきうも、ていってもいい?」「これでセミみつけるねん!」と数人が持つて行くために手作りの望遠鏡を肩にかけます。それを見た周囲の子どもたちも「もっていく!」と、たからばんから出して肩にかけます。そして散歩に行き、大きな桜の木の下で



8月 プール遊びは終りましたが、暑い日は引き続き水遊びやシャワーをします。タオルを引き出しに入れておいてください。

子どもたちの生活リズムを整えるため夜9時頃には寝て朝7時までは起きる習慣をつけましょう。起きるのが遅くなると昼寝でなかなか寝つけず、そして起きられず…結果、夜寝る時間も遅くなるという悪循環が生じます。

8月 かぜ・そら・たいようぐみ クラスだより

暑さの中にも、巴(は)良く過ごせる日が増えてきました。夏ならではの遊びを、巴(は)も身体も開放して存分に楽しんできた子どもたちはまたひとまわり逞しくなったように思います。9月もたくさん色々な気持ちを経験し、元気に過ごしたいと思います!

そらぐみ

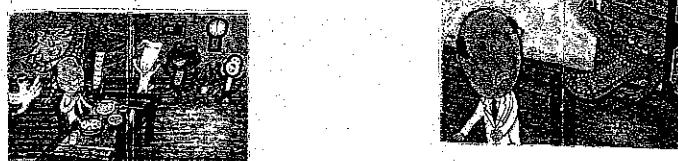
プール遊び～後半～

先月のクラスだよりでも「プール遊び」の本巣子について書きましたが、8月は更に大胆に水しぶきをあげ、工夫して浮かぼうとする姿がありました。友だちを見て自分もやってみたいと思う子や、できた時の手応えは石壁かな自信へつながってきたと思います。10月の運動会や他の色々な活動力につなげていきたいです。

アントン先生

「こあそび」が大好きなそらぐみの子どもたちです。今まで忍者ごっこや泥棒ごっこ等、單発的ではあります、何度もくり返しあそび、イメージの世界に入り込むのが得意なクラスだだと感じています。子どもたちの想像力を活かし、それが「影らんでいくような活動を取り入れたい」と思っていた時、たまたま「アントン先生」という絵本を販売していました。コメディ要素も含まれた絵本に大笑いで、くり返しの流れを楽しんでいました。森の動物たちが次々にアントン先生の所へ来て病気を治してもらうお話をします。絵本の後、保育者が聴診器を持ちアントン先生になると、えー!(笑)と言しながらも「ぴょんぴょん…」とうさぎになって一人がやってきました。絵本には出て来ない動物でしたが、自分なりに考えて絵本の流れで「どうしましたか?」「みみがいたいんですね」とやりとりを進めていました。応用でアドリブを交かせてやってきた子どもに感動していると、他の子も続々とアントン先生に診てもらう列に並んで「こいついたいんですけどー」となりきっています。この後、またやろうと何度も声があがっているアントン先生ごっこ。

子どもたちがどういう風にあそびを広げていくのか、楽しみに見守っていきたいと思います。



たいようぐみ

◎だいすき! プール遊び

お盆明けから雨が続き、なかなかプールに入れない日もありましたが、9月初めからの約2ヶ月間、大好きなプール遊びを存分に楽しんでいた子どもたちです。朝のお集まりでは出席確認で名前を呼び、プールカードと健康表を確認します。「今日プールはいれる?」「ばつのプールカードある?」と名前を呼ばれるのを楽しみにしています。プールでは、みんなで円になり、中心に向かって足を伸ばして一齊に勢いよくバタ足をして、沢山水しぶきをあげたり、ホースから出るシャットの水流や「フフ」に当たらないよう潜って泳いだり、ハーフジャンプをしたりと色々な泳ぎ方や遊びを全身で楽しめます。やりたい気持ちが強くなり、順番を守れないと、友だちのプール内での鬼ごっこを楽しめ、楽しくなりすぎて周りが見えず押してしまったり、引張ってしまったという場面もありますが、みんなで約束を守り、安全に仲良く入るよう、どの都度言葉をしたり、一緒に考えたりすることも大切にしています。顔つけの遊びでは、あご→口→鼻→目→頭の順で顔を水につけていきます。



目までつけること、一瞬で顔をあげて、いた子ども、頭の上まではちょこっと自言けただった子どもも、「みて!」とプールの奥にあごやおでこをつけながら、ふくふくと潜るようにしたり、日々成長が見られます。「よせんこち! セんこち!」といいながらプール内を走って水流を作り、その流れにのって身体の力を抜いて、「う~っと」浮かぶのも日を重ねてここに上達し、とても気持ち良さそうです。最終的にはお披露目会で「やるき」を粗にかけた泳ぎ方や泳ぐところを見もらいました。プール前から「やるきでてきた!」と子どもたち。いざ名前と呼ばると、「どんな泳ぎ方にしよう」と恥ずかしい子もいるが、泳げることを最も大事と、相手ともうてとても嬉しそうで、アドバイスを通しての成長や達成感がさらに1人ひとりの自信につながっていけばいいなと思います。

◎運動会Tシャツを作りました!

Tシャツ染めをじかに模様付けをして、たいよう組のTシャツが完成しました。自分で模様付けにビニールや色り箸でつけています。輪ゴムで何重にもくくりつけるのに苦労する子どもいますが、一生懸命頑張っています。染め上げ自分で選んでくくりつけた場所に模様がでていて、喜びそうな子どもたちです。模様付けは線鉛筆を使い、点で描画に挑戦しました。「点々でつないだら線になら!」「おもしろい!」と感覚もあり、色を少しずつ変えてたり、「こんなよどけてみて!」「わたしのよどくよどく」と友だち同士でTシャツを見合って楽しむから、楽しんで描いています。たてようのマークを描いたり、染めて模様をお花に見立てたり、人の顔など細かいところも丁寧に描いて、集中していました。それを他の個性が溢れています。ユロケの状況にもよりますが、みんなで運動会Tシャツを着て、運動会ができるよう、トントンやバッタリなど、運動会に備えて取り組んでいきたいです。

